

未来のための教育

ESD

ESD (Education for Sustainable Development) は、未来のための教育。環境と開発の問題を解決し、持続可能な社会をつくるための教育活動が、今日も各地で行われています。

2005年からスタートした「国連持続可能な開発のための教育 (ESD) の10年」は、2014年に最終年を迎えます。(詳細は6ページからの実践例をご覧ください)

Contents

特集 「未来のための教育」

巻頭インタビュー

高橋 尚子さん

日本の子どもたちからケニアの子どもたちへ。

「靴」がつかない未来への「夢」 3

14ページのアンケートにお答えくださった方の中から
抽選で4名の方に、高橋尚子さんのサイン色紙、もしくは
サイン入りエコバッグをプレゼントいたします。



ESDの実践例 環境と教育の現場から

NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター
ESDキッズクラブ 6

財団法人 損保ジャパン環境財団
認定NPO法人 ふるさと東京を考える実行委員会
えひめグローバルネットワーク 8

助成団体レポート

特定非営利活動法人 ザ・ピープル
次世代につないでいきたい古着リサイクルの市民の輪 10

「ミニミニ・ユース・バンク momo」

地域のお金を地域で生かす「お金の地産地消」に向けて 11

地球環境基金のサポーター

寄付事例の紹介／感謝状「ほし」贈呈者の活動 12
パンフレット・広報誌設置のご協力 13
感謝状「みどり」贈呈者の活動 13

地球環境基金をご支援くださった方々 14

わたしたちも応援しています！ 地球環境基金

日本大学高等学校 生徒会「桜苑祭」実行委員会 16
みんなでつくる「桜苑祭」 バザーの収益は地球のために 16

表紙

ESDキッズクラブ

▼ <http://esd-kidsclub.ecgo.jp/>

幼児期に「環境」の種を植える「環境しつけ」を実施するための指導員の育成（熊本県）

